

第 2 回未来会議の主な意見と対応方針

対象	ご意見	対応方針
全体	今後求められる対応が多岐にわたるため、ハード面・ソフト面といった軸と、短期・中期・長期という軸で整理すると分かりやすいのではないか。(佐藤委員)	【将来構想 P20~】 「第 5 章 取組方針」として、将来像等を踏まえた今後の取組事項を整理。
	再整備に関して、現状の施設・設備の何が使いやすく何が使いづらいのか、丁寧に整理する必要がある。(矢野座長)	【対応中】 施設・設備面の課題について、市場関係者へのヒアリング等を踏まえて整理中。
将来構想（案） 第 2 章 現状・課題	消費者の動向、産地の動向、量販の動向など、岡山市場を取り巻く周辺動向についても、情報収集・分析できないか検討してほしい。(矢野座長)	【将来構想 P30~】 各種周辺動向や産地・販売先のニーズ等について、関係者ヒアリング結果の要旨を追記。
	県内産地からの流通の流れと規模感を共有できると、今後の検討に役立つのではないか。(副島委員)	【将来構想 P32~】 統計情報、出荷団体等へのヒアリング結果をもとに、県内産地からの流通状況の概要と特徴・課題を追記。
将来構想（案） 第 3 章 将来需要予測	市場の取組によらず、生産量の減少等の様々な外部因子によって出荷される荷物が増えないという状況もありうる。こうした外部環境を明確にしたうえで、議論を進める方がよい。(矢野座長)	【将来構想 P9】 将来需要予測結果に関して、県内需要量（または県内出荷量）の減少等の社会環境の変化による影響が大きいことを明記。
将来構想（案） 第 4 章 将来像	岡山市場の全体コンセプトについて、「市場規模のコンパクト化と独自性・らしさの追求によって、持続的な市場経営を実現する」とあるが、やや業界用語的な表現が多く、一般市民に伝わりづらいのではないか。市民の方にも伝わりやすい表現に工夫できるとよい。(矢野座長)	【将来構想 P15】 分科会等での議論を通じて、全体コンセプトの表現・内容を更新。
	現在のコンセプトでは岡山の独自性を感じづらいため、より岡山独自の状況を踏まえ、岡山らしいコンセプトとしてまとめていただきたい。(矢野座長)	【将来構想 P15】 分科会等での議論を通じて、全体コンセプトの表現・内容を更新。

以上